



発行：高崎商科大学 高崎商科大学大学院 高崎商科大学短期大学部
〒370-1214 群馬県高崎市根小屋町741 TEL (027) 347-3399(代) FAX (027) 347-3389 <http://www.tuc.ac.jp>

商学部商学科へ 名称変更

高崎商科大学は、平成13年に「流通情報学部 流通情報学科」をもって開学いたしました。時代への要請に対応し、カリキュラム改革を重ね、平成21年4月には“観光・ホスピタリティコース”をスタートさせ、より広く、深い学問分野を扱う大学へと成長してきました。そういった成長を鑑みて、平成22年度より今の姿（教育内容）にふさわしい学部・学科名として「商学部 商学科」に名称変更を予定しています。

「商学部 商学科」に名称変更した後も、“観光・ホスピタリティ”“流通・マーケティング”“情報・eビジネス”“経営・会計”の4つのコース設定は変わりませんが、教育内容に関してはいっそうの充実・発展を目指していきます。

時代の変化や要望に柔軟に対応し、進化を続ける高崎商科大学に今後ともご期待下さい。



▲ 商学部商学科の告知用ポスター

目次

- | | |
|---|---|
| 01 商学部商学科へ名称変更 | 04・05 平成20年度決算報告 |
| 02 新入生歓迎競技会
群馬県学生テニス大会で優勝
人情市に参加
商経対抗空手道交流戦 | 06 教員紹介コーナー 高橋保人先生 |
| 03 〈お知らせ〉学食代金 後援会から補助
テニスコート リニューアル
公開講座情報 入試情報 | 07 キャリアサポート室から
内定者コメント
(小田亮佑さん、徳安菜々子さん) |
| | 08 彩霞祭情報
同窓会情報 |

Green Campus



新入生歓迎競技会を開催

5月28日(木)に新入生歓迎競技会が開催され、フットサル、ソフトボール、ソフトテニスなどの屋外競技のほか、卓球、バドミントン、バレーボールなどが行われました。あいにくの天候の中の開催となりましたが、屋外競技も予定通り開催され、大学・短大部の新入生と先輩が交流を深めました。



▲ 白熱した競技会

Green Campus

第46回群馬県学生テニス大会 (男子シングルス) で本学学生が優勝

第46回群馬県学生テニス大会(男子シングルス)で山宮友和さん(高崎商科大学2年)が優勝しました。

大会は、8月15・16日に群馬大学・高崎経済大学・前橋国際大学のテニスコートで行われ、男子シングルスには、県内各大学から総勢104名が参加しました。優勝した山宮さんは「昨年の大会でベスト8だったので、今年はもっと上を目指して1年間頑張ってきました。強い相手との連戦でとても疲れましたが、優勝できてうれしかったです。」とコメントを残しました。



▲ 優勝した山宮さん

Green Campus

高崎人情市に参加

6月28日(日)に高崎もてなし広場にて、「高崎人情市」が開かれ、竹上ゼミと刈上ゼミの学生が出展しました。

高崎人情市は、毎月第4日曜日に開催される朝市とフリーマーケット、そして飲食の屋台が並びにぎやかな「市」です。

当日は、日ごろ学んでいるパソコン操作などを生かして希望者をデジカメで撮影し、ポストカードにレイアウトをして印刷し無料でプレゼントするなど、地域の人との交流を図りました。



▲ パソコンを設定するゼミ生の皆さん

Green Campus

第1回商経対抗空手道交流大会 (商経戦) 開催!!

9月19日(土)に本学体育館にて、日頃から交流のある本学と高崎経済大学の空手道部員が中心となって企画した『第1回商経対抗空手道交流大会(商経戦)』が、開催されました。大会には、それぞれの大学の空手道部に加え、それぞれの大学の附属高校の空手道部も参加し、大々的な大会となりました。

この対抗戦の開催に際し、本学空手道部の安住主将は「自分たちを精神的にも肉体的にも強くしてくれた空手道をもっともっとたくさんの人に知ってもらいたい。」と空手道の普及に意欲を見せていました。大会では、それぞれが青・赤の帯をしめ、迫力ある攻防を繰り広げました。



お知らせ

■学食代金 後援会から補助

学食代金の一部を後援会が負担することになり、9月下旬より各メニューの金額が改定されました。改定前よりも平均して50円程度安くなり学生の皆さんがより学生食堂を利用しやすくなりました。また、サービス価格のベーカリーも適時販売することとなりました。

メニュー	日替わり	Aランチ	Bランチ	ラーメン	カレー
改定前	420円	400円	400円	370円	350円
改定後	350円	350円	350円	300円	300円

■テニスコート リニューアル

テニスコートが全天候砂入り人工芝にリニューアル。2面の内、1面についてはフットサル兼用です。サークル活動などでおおいに活用しましょう。



▶
リ
ニ
ュ
ー
ア
ル
さ
れ
た
テ
ニ
ス
コ
ー
ト

■公開講座情報

◎国際ナショナル講座 (全4回)

第1回 「ディズニーランドのホスピタリティ」

日程：10月3日(土) 13:30～15:00

講師：服部勝人先生 (高崎商科大学 特任教授)

第2回 「ブラジルに生きる日系人の誇り」

映像と歌で紡ぐ「食・文化・歌」

日程：10月31日(土) 13:30～15:00

講師：前田キヨ子先生 (川崎医療福祉大学 非常勤講師)

第3回 「陽気に暮らそう！ Viva Espana!」

日程：11月28日(土) 13:30～15:00

講師：大津ゆり先生 (高崎商科大学短期大学部 教授)

第4回 「アルゼンチンタンゴ130年の歴史」

日程：12月5日(土) 13:30～15:00

講師：佐藤 誠先生 (高崎商科大学 教授)

◎メイクアップは人生の応援歌

日程：10月17日(土) 13:30～15:00

講師：柳原智子先生 (高崎商科大学短期大学部 非常勤講師)

◎音楽deコミュニケーション

日程：11月14日(土) 13:30～15:40

第1部 「ラテン音楽とその文化的背景」 (13:30～14:30)

講師：佐藤 誠先生 (高崎商科大学 教授)

ラテン音楽を体系化し、それぞれの歴史的背景や曲の特徴を解説し、代表的なラテン曲をいくつか鑑賞する。

第2部 「日本の歌でサルサを踊ろう」 (14:40～15:40)

講師：前田キヨ子先生 (川崎医療福祉大学 非常勤講師
桜美林大学加齢発達研究所)

キューバで生まれ、ニューヨークで育ったサルサ。音楽の歴史や背景、ラテン音楽の魅力をリズムで実感してみましょ。日本的な切ないメロディーをサルサで踊れば、貧しい中南米の人々の心の開放と陽気さが理解できるかもしれません。

◎資産運用講座 (全3回・全日程 13:30～15:00)

日程：1月30日(土)・2月6日(土)・2月13日(土)

講師：長屋嘉浩先生 (野村證券株式会社 高崎支店

ファイナンシャルアドバイザー 課長)

※講師・内容など、都合により変更となる可能性があります。

◎おボケさんに笑顔が戻った

—地域発、美容実践家からの提言

日程：2月27日(土) 13:30～15:00

講師：南 彌生先生 (株式会社 ヘルスケア理美容

ネットワーク 代表取締役)

◎ビジネスマナーと着こなし講座 (仮称)

日程：3月13日(土) 13:30～15:40

※本講座は内容・講師ともに未定です。詳細は後ほどお知らせいたします。

入試情報

『チャレンジ3』スタート!!

Point 1 合格者には手続き期間延長の特典!
さらに (94.6万円免除)
センターA特待生選考対象者に!!

センター試験3科目(国語+高得点の2科目)で受験するセンター試験利用入試3科目型(チャレンジ3)では、合格者の中からセンターA特待生が選考されます。また、手続き期間延長の特典も与えられ、手続き〆切日は3月26日となります。

Point 2 1回の出願で
チャンスは2回!!

センター試験利用入試3科目型(チャレンジ3)で出願した場合、自動的にセンター試験利用入試I期(2科目型)と併願となります。

Point 3 一般入試とも併願できる!!

一般入試A日程とも併願でき、一般入試で高得点の場合でも特待生制度が適用され、初年度学納金が減免されます。

平成20年度決算について

学校法人 高崎商科大学

平成20年度決算につきまして、平成21年5月28日に開催されました理事会にて承認され、評議員会に報告されましたのでここに掲載致します。

現在本法人は、日本私立学校振興・共済事業団が示す「定量的な経営判断指標に基づく経営状態の区分（過去2カ年基準）」に照らし合わせた場合、昨年度に引き続き正常状態に位置しています。今後共更にこの健全な経営状態を保つべく努力し続ける所存です。尚、本法人では財務関係書類の閲覧及び交付による情報公開を行っており、各事業所内の所定の位置で閲覧が出来ます。（当該法人の設置する各学校に在学する者との利害関係人を対象とします。）

①資金収支計算書

資金収支計算書は、当該会計年度の諸活動に対応するすべての収入及び支出の内容並びに当該会計年度における支払資金（現金及びいつでも引き出すことができる預貯金）の収入及び支出のてん末を明らかにするためのものです。

平成20年度の資金収支状況について、予算と比較すると手数料収入、補助金収入、資産運用収入、事業収入及び雑収入がそれぞれ増加したものの、学生生徒等納付金収入、前受金収入、及びその他の収入の額が減少したことにより、収入合計は決算額が予算額を3,804万円下回ることとなりました。

一方、支出は人件費支出、教育研究経費支出、管理経費支出、施設関係支出、設備関係支出等が減少したため、次期繰越支払資金は10,889万円増加し、17億5,037万円となりました。

資金収支計算書

(単位：円)

収入の部				支出の部			
科目	予算	決算	差異	科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金収入	1,539,518,200	1,515,300,330	24,217,870	人件費支出	1,176,296,820	1,173,807,896	2,488,924
手数料収入	47,937,450	48,889,800	△952,350	教育研究経費支出	448,127,027	410,407,490	37,719,537
寄附金収入	20,990,000	20,897,439	92,561	管理経費支出	148,843,215	130,874,757	17,968,458
補助金収入	512,081,840	526,649,688	△14,567,848	借入金等利息支出	7,059,821	7,059,821	0
資産運用収入	20,750,000	23,842,537	△3,092,537	借入金等返済支出	42,120,354	42,120,354	0
資産売却収入	40,000,000	40,000,000	0	施設関係支出	42,970,000	23,852,963	19,117,037
事業収入	9,950,000	11,056,024	△1,106,024	設備関係支出	45,561,127	32,477,784	13,083,343
雑収入	12,233,000	13,734,133	△1,501,133	資産運用支出	313,417,000	313,387,000	30,000
前受金収入	302,425,500	290,331,000	12,094,500	その他の支出	40,839,979	39,203,528	1,636,451
その他の収入	112,527,357	111,758,458	768,899	〔予備費〕	51,881,461	51,881,461	
資金収入調整勘定	△298,397,000	△320,483,130	22,086,130	資金支出調整勘定	△1,755,020	△4,764,106	3,009,086
前年度繰越支払資金	1,636,826,745	1,636,826,745		次年度繰越支払資金	1,641,481,308	1,750,375,537	△108,894,229
収入の部合計	3,956,843,092	3,918,803,024	38,040,068	支出の部合計	3,956,843,092	3,918,803,024	38,040,068

②消費収支計算書

消費収支計算書は、当該会計年度の帰属収入（学校法人の負債とならない収入）から、基本金に組み入れる額を控除して算出した【消費収入】と、資金支出を伴う費用と資金の移動を伴わない費用（退職給与引当金、減価償却費、資産処分差額など）を集計した【消費支出】の差し引き結果を記載します。消費収入が消費支出を超えれば「消費収入超過」であり、消費支出が消費収入を超えれば「消費支出超過」となりますので、消費収入と消費支出の内容と均衡の状態を明らかにすることによって、学校法人の経営状況が把握出来ます。（企業会計の損益計算書に類似しておりますが、基本金組入額を控除する点が大きく異なります。）

平成20年度帰属収入合計は、予算21億7,438万円に対し、653万円増の21億8,091万円です。これから基本金組入額9,228万円を差し引いた本年度の消費収入は、予算20億8,973万円に対し110万円減の20億8,863万円でした。

これに対して消費支出は、予算19億6,106万円に対し8,461万円減の18億7,645万円でした。

この結果、平成20年度の消費収支差額は2億1,218万円の収入超過となり、前年度繰越消費支出超過額1億5,515万円を加え、基本金取崩額27万円を差し引いた翌年度繰越消費収入超過額は5,730万円となりました。

尚、基本金の取崩しについては、学校法人会計基準の一部改正（平成17年5月13日付け文科省通知）により経営の合理化、将来計画の見直しを行った場合にも、基本金の取崩しが出来ることとなり、この改正に則した会計処理を行った結果、構築物、教育研究用機器備品、その他の機器備品、車輛の基本金組入対象額に比べ、取崩対象額が上回ったため、取崩し（27万円）を行いました。

消費収支計算書

(単位：円)

消費収入の部				消費支出の部			
科目	予算	決算	差異	科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金	1,539,518,200	1,515,300,330	24,217,870	人件費	1,184,739,414	1,182,250,490	2,488,924
手数料	47,937,450	48,889,800	△952,350	教育研究経費	584,127,027	539,214,330	44,912,697
寄附金	22,990,000	31,716,308	△8,726,308	管理経費	158,378,908	139,968,071	18,410,837
補助金	512,081,840	526,649,688	△14,567,848	借入金等利息	7,059,821	7,059,821	0
資産運用収入	20,750,000	23,842,537	△3,092,537	資産処分差額	1,755,717	1,755,717	0
資産売却差額	0	800,000	△800,000	徴収不能額	6,197,000	6,197,000	0
事業収入	9,950,000	11,056,024	△1,106,024	〔予備費〕	18,798,358		18,798,358
雑収入	21,154,230	22,655,363	△1,501,133	消費支出の部合計	1,961,056,245	1,876,445,429	84,610,816
帰属収入合計	2,174,381,720	2,180,910,050	△6,528,330	当年度消費収入超過額	128,675,475	212,181,771	
基本金組入額合計	△84,650,000	△92,282,850	7,632,850	前年度繰越消費支出超過額	155,153,622	155,153,622	
消費収入の部合計	2,089,731,720	2,088,627,200	1,104,520	基本金取崩額	0	267,390	
				翌年度繰越消費支出超過額	26,478,147	0	
				翌年度繰越消費収入超過額	0	57,295,539	

③貸借対照表

平成20年度末の資産総額は88億2,667万円で、前年度に比べ2億6,277万円増加しました。また、負債総額は8億4,201万円で、前年度の比べ4,170万円減少しました。

資産の部は、固定資産が70億2,416万円で、前年度に比べ2億0,171万円増であり、流動資産が18億0,251万円で、前年度に比べ6,106万円増加しました。

負債の部は、固定負債が4億6,372万円で、前年度に比べ4,271万円の減少と流動負債が3億7,829万円で、前年度に比べ101万円の減少です。基本金の部は、合計で79億2,736万円となり、9,202万円の増加でした。

この結果、繰越消費収支差額は5,729万円の収入超過となりました。

貸借対照表

(単位：円)

資産の部				負債の部			
科目	本年度末	前年度末	増減	科目	本年度末	前年度末	増減
固定資産	7,024,162,294	6,822,454,675	201,707,619	固定負債	463,718,411	506,429,022	△42,710,611
有形固定資産	5,848,799,981	5,921,264,008	△72,464,027	長期借入金	357,170,657	399,402,632	△42,231,975
土地	2,344,343,421	2,344,343,421	0	退職給与引当金	106,547,754	107,026,390	△478,636
建物	2,855,762,401	2,907,003,359	△51,240,958	流動負債	378,291,456	377,280,105	1,011,351
建物附属設備	102,079,161	108,814,937	△6,735,776	短期借入金	42,231,975	42,120,354	111,621
構築物	123,113,287	134,116,925	△11,003,638	前受金	290,331,000	298,167,500	△7,836,500
教育研究用機器備品	88,495,505	98,928,740	△10,433,235	その他	45,728,481	36,992,251	8,736,230
その他の機器備品	11,824,472	11,258,428	566,044	負債の部合計	842,009,867	883,709,127	△41,699,260
図書	320,342,466	314,685,361	5,657,105	基本金の部			
車輛	2,839,268	2,112,837	726,431	科目	本年度末	前年度末	増減
その他の固定資産	1,175,362,313	901,190,667	274,171,646	第1号基本金	7,741,424,423	7,650,408,963	91,015,460
有価証券	957,487,000	688,380,000	269,107,000	第3号基本金	45,936,631	44,936,631	1,000,000
退職金引当預金	147,000,000	147,000,000	0	第4号基本金	140,000,000	140,000,000	0
第3号基本金引当資金	45,936,631	44,936,631	1,000,000	基本金の部合計	7,927,361,054	7,835,345,594	92,015,460
特定支出引当特定預金	8,350,000	4,270,000	4,080,000	消費収支差額の部			
その他	16,588,682	16,604,036	△15,354	科目	本年度末	前年度末	増減
流動資産	1,802,504,166	1,741,446,424	61,057,742	翌年度繰越消費支出超過額		155,153,622	212,449,161
現金・預金	1,750,375,537	1,636,826,745	113,548,792	翌年度繰越消費収入超過額	57,295,539		
その他	52,128,629	104,619,679	△52,491,050	消費収支差額の部合計	57,295,539	△155,153,622	212,449,161
資産の部合計	8,826,666,460	8,563,901,099	262,765,361	科目	本年度末	前年度末	増減
				負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	8,826,666,460	8,563,901,099	262,765,361

教員紹介コーナー

高崎商科大学短期大学部 准教授 同大学兼任講師 高橋保人先生
(J-MCMC、米国CCE, Inc. 認定GCDF-Japan キャリアカウンセラー)

プロフィール

北九州市立大学商学部経営学科卒業、国際医療福祉大学大学院医療福祉学研究科修了(修士)。東洋信託銀行、ジャスコ、産業能率大学経営開発本部研究員・同総合研究所兼任講師。その後、フリーのマネジメント&キャリアコンサルタントを経て、2008年4月より現職。



他己紹介風に

彼は人事教育を中心とした企業実務の後、産能大学経営開発本部で企業人(主として管理者層)を対象としたマネジメント及びキャリア開発の指導支援に長く携わってきた。国際的競争が加速度的に熾烈化する今日、産業界における人的資源管理の強化とそれを背景として高等教育に一段と要請が高まりつつある社会人基礎力の育成に、キャリア形成支援の面から強い関心を持っているという。目下、複数の仕掛けづくりに着手中とか。

動き始めたサークル活動

その一つが、「学生による事業型NPOの起業」を視野に入れたサークルの立ち上げであり、授業の枠にとられない「学生主導のキャリア形成支援」の仕掛けづくりであった。前期のキャリアガイダンス(大学)において、学生たちに呼びかけたところ8名が呼応、T-CDA(高商大キャリアデザイン研究会)が誕生した。今秋、創刊



▲第1回企業人キャリアインタビューを担当する齋藤・嶋方(3年)、録音・逐語担当として支える平井(3年)らメンバーたち

号を発行予定だが、少し紹介しよう。同研究会は目的を「就活を突破し目指す仕事舞台に立って自らのキャリアを『しなやか』に形成していくことが出来るように、サークル活動を通して充実した学生生活と共に社会人としての基礎力を高めること」とし、主たる活動内容を「①就活突破のためのノウハウの共有化と後輩に対する支援アドバイス ②キャリアインタビューによる企業及び人物探訪とキャリアインタビュー・レポートの発行 ③若手・中高年者を対象としたキャリアに関するイベントの企画実施 ④キャリアに関する学会等への参加、他大学との交流など」として産声を上げた。

彼らが最初に取り組んだ企業人キャリアインタビュー——。齋藤・嶋方(3年)が中心となって櫻井氏(AOKI 大八木店長代行、高経大卒28歳)との事前打ち合わせが進められ、7月2日の本番ではプレッシャーを感じながらも60分超のインタビューを見事にやってのけた。キャリア理論で注目される「計画された偶発性理論」を地で行ったようなゲストの語りから、学生たちは就活に取り組む上での勇気と通常授業では味わえない多くの学びを得ることになった。小さな一歩だが前に動き出した。

短大1年生及び大学2年生へ

この度、新たに2名の仲間を迎え10名の集団になった。まだ未熟集団だが、後期からはプロジェクトを核とした協働実践体制を敷き、社会人基礎力強化をベースとした就活突破力の開発に挑戦していく。就活に即活用できるコンサルティング・ノウハウ及びリクルート人脈を核としたネットワークを可能な限り開示し、経験の場を提供していく予定。『なりたい自分に鍛え上げていきたい!』と思っている君。一皮むける経験をしてみないか。



▲後期から予定する複数プロジェクトの協働実践体制づくり初回ミーティングの—コマ—司会を務める石井(3年)

キャリア サポート室から

■ 大学院2年生、大学4年生、 短大2年生へ

9月も後半になり、後期授業が開始される時期となりました。

さて、今年度の就職活動状況は、昨年からの経済・雇用情勢の悪化が尾を引いており、昨年度のペースを下回っているのが現状です。企業側の採用基準が質や人物像重視に大きく傾いて来ているのが今年度の大きな特徴であると言えます。

無事内定を獲得し、就職活動を終えた学生は残りの学生生活を有意義に過ごして下さい。また、まだ就職が決まらなく現在も活動中である学生は、職種や業種、勤務地等諸条件に幅を持たせ、決して諦めずに継続して下さい。内定辞退を回避するために、遅い時期での採用活動を実施する企業や秋採用に乗り出す企業もあります。但し、秋採用は1日で筆記・面接試験を行うなど、採用スケジュールが過密になる可能性が高いです。大変だとは思いますが、しっかりと事前の準備を

し、十分に力が発揮できる環境を作って下さい。

■ 大学院1年生、大学3年生、 短大1年生へ

さあ皆さん、後期が始まるといよいよ就職活動が始まります。キャリアサポート室では後期全13回のキャリアガイダンスをはじめ、学内個別企業説明会、合同企業説明会、各種講座など多くの支援プログラムを用意しています。

皆さんもご存知だとは思いますが、今年度は非常に厳しい就職状況です。それに伴い企業側が求める能力が高まり、採用試験のハードルは確実に上がっています。そのような中で内定を獲得するためには、まず早い時期から就職を意識し、動き出すことです。

最近は非正規雇用体制が多く見られるようになり、卒業後フリーターになることにあまり抵抗を感じないかも知れませんが、新卒一括採用を行っている日本では、フリーターから正社員になるのは大変厳しいのが現状です。

早い時期から活動するためにも、時間を見つけて自己分析など、まずは出来ることから始めて下さい。また、先ほど紹介した各種ガイダンスやキャリアサポート室を是非有効に使って下さい。キャリアサポート室の職員は全力で皆さんを支援します。

内定者コメント

『厳しかった就職活動』

小田 亮佑さん (高崎商科大学4年)
内定先：郵便局株式会社



私が就職活動を開始したのは昨年の12月下旬頃です。地元新潟での就職を考えていたため、この頃から合同企業説明会に参加し、企業の情報収集を始めました。そして2月頃から単独企業説明会、3月頃から選考会に参加し始めました。4、5月中は講義のない日を利用して、群馬と新潟をなんとなく往復し、毎週のように活動していました。最終的に私が受験した企業数は、およそ20社、単独説明会に参加した企業数は30社ほどとなりました。例年では比較的反験者数の少ない企業でも多くの学生が押し寄せ、倍率が何十倍にもなっていることが数多くありました。

私は金融機関を第一志望としていたのですが、いずれも選考に残ることができませんでした。結果的には第二志望として受けた日本郵政グループの郵便局株式会社から5月下旬に内々定をいただくことができました。

昨年の金融危機、そして新型インフルエンザの流行と、厳しい社会情勢の中で就職活動を体感したことは自分にとっては貴重な経験でした。来春からは職務に精通できるように、新社会人としてしっかりと目的と意思を持ちたいと思っています。

『私の就職活動』

徳安菜々子さん (高崎商科大学短期大学部2年)
内定先：カネコ種苗株式会社



私が就職活動を意識したのは1年生の2月でした。12月に行われた合同企業説明会では就職活動に対する意識が低く、企業の方のお話を伺うことが出来なかったため、2月の学内合同企業説明会では気合いを入れ8社の方からお話を伺うことが出来ました。その中から興味があったいくつかの企業にエントリーをし、キャリアサポート室の方々から履歴書の書き方、面接への心構えなど様々なご指導を頂き、採用試験に臨みました。しかし、なかなか内定にたどり着くことも出来ずに、次々と受ける企業が減っていきばかりでした。

いろいろな求人を見てはいたものの、なかなか希望の企業が見つからず、キャリアサポート室の方には何度も相談に乗って頂きました。そんな中、就職活動を始めて、最初にエントリーしていた企業の採用試験があり、無事に内定を頂くことが出来ました。もし、2月に就職活動を始めずにこの企業にエントリーできていなかったら…と考えると、企業との出会いはその時の一瞬にしかないものなのだと思います。それが私が就職活動を通じて一番感じた事です。

多くの人に支えてもらい良い就職活動ができたことに感謝しています。ありがとうございました。

◆◆◆ 彩霞祭情報 ◆◆◆

10月24日(土)

- 10:00~11:00 Hamonepu
- 11:00~12:00 ブラックBOX
- 12:30~13:30 アブサゴン
- 14:00~14:55 FMぐんま in 高崎商科大学
- 15:30~17:00 芸能人ライブ

10月25日(日)

- 10:00~11:00 南八幡音頭
- 11:15~11:45 軽音ライブ
- 12:00~13:30 アイドルマスター
- 14:00~15:00 イントロmixゲーム
- 16:15~18:00 佐藤健スペシャルトークショー

イベントスケジュール
は予告なく変更になる
場合がありますので
ご了承ください

両日開催

- 終日/ダーツ、出会いdeナンバー、えんにち'S
- 11:00~12:00 ドリンク中身当て
- 11:00~12:00(1部)、13:30~14:30(2部) 化学の遊び
- 10:00~15:00 チャリティーバザー

芸能人LIVE!! 15:30~17:00



オリエンタルラジオ・ジャングルポケット
チョコレートプラネット・レイザーラモンRG
入場無料!!



高崎商科大学/高崎商科大学短期大学部
〒370-1214 群馬県高崎市根小屋町741 TEL (027) 347-3399



お問い合わせ 彩霞祭実行委員会実行委員室
ダイヤルイン TEL (027) 347-9343
彩霞祭公式HP <http://saika.shouka.info/> (PC)
E-mail:saikasai-sogo@shouka.info

◆◆◆ 同窓会情報 ◆◆◆

みなさんこんにちは。今年
は異常な天候や経済、政治と
本当におかしな世の中になっ
てしまったという感じがして
います。本当に景気は回復す
るのか、温暖化は少しでもや



同窓会長
程塚守さん

わらげるのか、政治は変わるのか、こづかいは減らされ
ずにすむのかと不安な気持ちで一杯なのは私だけではな
いでしょう。今回の衆院選挙での民主党の圧勝でこれか
らの日本が良くなることを期待している今日この頃です。

さて、今年同窓会は、OB・OGの方たちも同窓会
活動に少しでも参加していただけるよういろいろと考
えてきました。ただ会議や総会に参加しろといわれても行
きづらいというのが本音だと思います。少し遊びの部分
を創れたら皆さんも参加しやすいのではないかと思います、
今年から同窓会ではじめてゴルフコンペ(第1回同窓会
長杯)を9月13日(日)に吉井町の南陽台ゴルフコースで
開催し、14名のみなさんに参加していただきました。ま
だ小さなコンペではありますが、これから恒例の行事と
してやっていこうと考えています。今後いろいろな方にも
参加していただければ幸いです。

また、10月の彩霞祭では同窓会で展示コーナーを設け
る事になりました。第1期生からの写真や卒業アルバム
を展示する予定になっております。「私って昔はこんな

に痩せていたのか」「この娘昔好きだったんだよね」、私
のように同じ学校の人と結婚している方は「なんだ内の
奥さんは昔と変わらなくきれいだね」など、昔を懐かし
むのもいいものではないでしょうか。大学にある今までの
資料やいろいろな写真を探せるだけ探して濃い内容の
展示にしようと思います。旧友を誘って来てみるのもい
いですし、お子様のいる方は是非ご家族で来てください。
詳しいことは同窓会事務局(高崎商科大学内)へお問い
合わせください。

最後に、今後も同窓会をよろしくお願い致します。

お詫び

グリーンキャンパス第40号6ページ「教員紹介コーナー」
において、間違いがありましたのでお詫び申し上げます。

《訂正》

2段目2行目

誤：(現・札幌商科大学) → 正：(現・北海商科大学)

写真左 注釈

誤：高崎商科大学 吉岡ゼミ第2・3期生と →

正：北海学園北見大学 吉岡ゼミ第2・3期生と

なお、学校法人 高崎商科大学ホームページの「学園
ニュース」(<http://www.tuc.ac.jp/houjin/news.html>)内
における原稿(PDFデータ)は訂正されております。